

あいだ／生成

第七号

二〇一七年

あいだ哲学会

Between / Becoming, Vol. 7, 2017
Society of In-between Philosophy

〔編集後記〕

『あいだ／生成』第7号を、お届けする。昨年度まであいだ哲学会を牽引してこられた篠原資明先生が京都大学を定年退職され新体制となった『あいだ／生成』であるが、本号は、3編の論考および1編の書評を掲載するはこびとなった。論考は、本数こそ例年より若干少ないものの、力作が揃ったこともあり、内容的には従来どおり充実したものになったと自負している。また書評では、篠原先生の新刊を取り上げており、こちらも注目されたい。新しい船出を迎えた『あいだ／生成』、しばらくは手探りの状態が続くかもしれないが、あたたかく見守っていただき、建設的なご批判など賜れば幸いである。

(武田宙也)

〔編集委員〕

蘆田 裕史
 ニヶ崎 彬
 石田 美紀
 石谷 治寛
 岡田 温司
 岡本 源太
 喜多恵美子
 武田 宙也
 橋本 梓
 山内 朋樹

〔編集幹事〕

島村幸忠

『あいだ／生成』 第7号

発行日：平成29年（2017年）3月20日

編集・発行：あいだ哲学会

京都大学大学院人間・環境学研究科武田宙也研究室

〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町 tel: 075-753-6540

【論文】

機能主義建築の臨界——後期モダニズムにおける人間的なるもの—— 鯖江秀樹 1

機械の美学と写真——大戦間期フランスにおける芸術と社会—— 山本友紀 15

レッジョ・エミリアの幼児学校における美的経験と学び 宮崎薫 27

【書評】

篠原資明『まず美にたずねよ——風雅モダンへ』 渡辺洋平 47

あいだ／生成

Between / Becoming

SABAE Hideki

The Limit of Functional Architecture: The Conception of Humanity in Late
Modernism

YAMAMOTO Yuki

Late Modernism Photography and the Aesthetic of the Machine: Art and
Society During the World Wars

MIYAZAKI Kaoru

Aesthetic Experience and Children's Learning in the Preprimary Schools of
Reggio Emilia

[Book Review]

WATANABE Yohei

SHINOHARA Motoaki, *Mazu Bi ni Tazuneyo: Huga Modern e*